

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 里山コミッション

- ・ 通常総会（開催年月日 令和3年6月13日）
 - ① 令和2年度事業報告及び収支決算について
 - ② 役員改選について
 - ③ 理事長の報酬額の決定について
- ・ 第1回役員会（開催年月日 令和3年5月30日）
 - ① 令和3年度新規事業について
 - ② いーなん塾（仮称）の開設について
- ・ 第2回役員会（開催年月日 令和3年8月5日）
 - ① 新役員紹介
 - ② 令和3年度予定事業について
- ・ 第3回役員会（開催年月日 令和4年2月22日）
 - ① 令和3年度事業の執行状況について
 - ② 令和4年度事業計画について

1 事業成果

設立趣旨である町内企業等の事務支援や企業や民間団体と住民をつなぐ中間支援サービスなど多様な形態での地域支援活動を継続して実施した。飯南町総合振興計画においても中間支援組織の重要性を掲げられおり今一度、設立趣旨の原点に返り活動を再構築した。令和3年度総会において UI ターンの方・若い方々に当法人理事にご就任にいただき【ごめた塾】を開設し意見交換を毎月行っている。塾開設にあたり、県定住財団「UI ターン交流促進事業」の採択を受けて様々な活動を展開している。令和4年度も継続採択され、地域づくり・まちづくりの中間支援を強化している。

地域の暮らしを支える生活支援サービスとして墓掃除作業や空き家管理作業を行っており年々、依頼件数は多くなっている。町内から撤退された事業所（工場）の物件管理、県内外在住者からの家周辺の清掃など、従事者を定年退職リタイア者のスモールビジネスとして位置づけ事業 PR をしている。

一昨年度から NPO 法人いきいきつながる会（大阪市）と連携し安心暮らし支援サービスを進めているが現在まで、高齢者施設への介護従事者の町内就労斡旋はない。今後も同法人と連携をとりながら人材確保に努めたいと考える。

当法人の企画イベントとして「第8回神々の国いずも 飯南フェア」を東京日比谷島根館で年末開催する予定としていた。コロナ禍ではあったが本年3月に開催した。町内商品の紹介を練馬区 NPO 法人「楽膳倶楽部」と交流イベントで販売提案した。同倶楽部は子供食堂など食育を中心にしたか活動をしておられ今後も、町内食材の提

供等でイベント交流を行うこととなっている。また、島根県遣唐使会員（三島 律夫氏松江市出身）からの紹介により都内喫茶店で町内商品の販売、ヤマトイモバーガーのメニュー化等、定番商品のヤマトイモ、パプリカなど町内産の安心できる食材の提供及び飯南町の紹介（大しめ縄ポスターは貼付済み）PRを一層進めたいと考える。広島市内のショップ（一福緑井店内）でブルーベリージャム・リンゴジャムなど特色のある飯南商品を販売していただいている。牛田商店街、たかのぼし商店街との交流から飯南産米の販売をそれぞれの商店街内で行っていただいている。牛田ほおずき祭、たかのぼし夏祭、商店街年末セールなど予定していたイベントはすべて中止となったが「たかのぼし商店街応援イベント」を独自企画で実施した。これは、たかのぼし商店街から要請のあった「GOTO 商店街イベント（コロナ禍により延期）」の代替えとして実施したものである。JR 伊丹駅構内にある「伊丹市観光物産館」での商品販売は昨年、館の運営が市から民間組織へ移管となったが継続してとんぼら餅など購入いただいております。物産館との協議により4社7品目を常時販売いただいている。

企業など町内各種団体等の支援事業は当法人の大きな自主財源となっており経理事務の支援、販路先の紹介斡旋など中間支援業務を強化することとしている。なお、ヤマトイモ生産組合は令和3年度から販売を行わない生産者組織とされた。

来島地区新聞配達に関して、山陰中央新報社などから人材発掘の要請があり、中間支援として配達員を当法人で確保し来島地区の新聞配達が続けられたところである。このようなケースがこれから多くなると考えられる。「地域をみんなで守る」そのリーダーとしての当法人の役割は大きくなる。

最後に、三次市にある「飯南町交流物産館」の経理事務等の受託について、少し触れる。組合員からの要請があり昨年6月から経理事務及び人事管理及び県内商品等の仕入れ依頼などを行っている。売上は、野菜等を中心に増加している。当法人は特色ある地域農産物栽培に力を入れており、栽培講習会を2回開催した。また、「安心安全な農産物」が年間を通じて販売できるよう生産者組織の構築も検討している。生命地域宣言の再構築が今こそ必要な時と考える。人口増加による食糧難、異常気象による食糧不足、サプライチェーンの崩壊による我が国への輸入量の減少など農産物栽培に適した我が地域は、その先頭に立ち、持続可能な地域イメージを発信しようではないか。令和4年も若い方々を中心に安心安全な農産物栽培や加工品開発など産業・起業お越しに取り組みます。

感染症対策など国の財政は厳しさを増すばかりであり、地方交付税に依存する割合の高い小規模自治体は行政業務のワークシェアリング化などにより経費削減を進めることとなります。その受け皿として、今後も過疎高齢化の進む中山間地域の生活・産業支援を進め地域発展に寄与したいと考えます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び人数	支出額(千 円)
生活等支援 サービス事 業	生活・事務支援事業 (草刈り等 22 件)	3.4～ 4.3	町内	15 名	28 名	59 (211)
地域団体支 援事業	ヤマトイモ生産組合支 援事業	3.4.1～ 3.4.28	町内	事務局 1 名	会計庶務	55
	町民味噌加工支援事業	4.1.24～ 31.2.23	町内	加工従事 者 5 名 事務局 1 名	味噌加工者 57 名	406
販路拡大・ 産業活性化 事業	イベント事業					
	① 練馬交流	4.2.26	東京都	2 名	6 事業者委託	765
	② たかのぼし応援	3.12.10	広島市	1 名	6 事業者委託	
	③ 日比谷フェア	4.3.25	東京都	1 名	6 事業者委託	
	④ 山陰フォーラム	3.10.17	安来市	1 名	3 事業者委託	
	販売促進事業					
① 伊丹観光物産館	常設	伊丹市	1 名	8 事業者委託		
② 広島ショップ	常設	広島市	1 名	2 事業者委託		
公共施設管 理・運営事 業	たかばしセンター 管理事業	3.4～3.11	町内	1 名	清掃管理	43
総務管理	経理処理事業ほか	通年		2 名	2 事業者委託	2,422

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び人数	支出額 (千円)
	なし					